

あなたです  
いきいき島根の  
サポーター



鳥根県  
環境生活部環境生活総務課  
NPO活動推進室

「しまね」の取り組み

# いきいき リポート

IKI IKI REPORT

いろいろな課題解決の  
カタチ  
が見えてきた



「新しい公共支援事業」  
成果報告  
運営委員からの  
メッセージ

つながり“絆”  
で支え合う  
地域づくり  
地域課題解決の  
ヒントを探る



# “つながり” “絆” で支え合う

島根県新しい公共支援事業 成果報告会

地域づくりフォーラム

堀尾アナ来る!! ～地域課題解決のヒントを探る～

平成25年 9/8 SUN (開場 12:30) 13:00 ~ 16:40 入場無料 400名 (参加申込が必要です)

くにびきメッセ 国際会議場 (松江市学園南1丁目2-1)



**基調講演**  
演題 「ご近所パワーは、コミュニケーションから!」  
～地域の底力 力から!～  
つながって、支え合うまちづくり～  
フリーアナウンサー (元NHKアナウンサー)  
**堀尾 正明**氏

**ミニライブ**  
よしととひうたの新感覚紙芝居  
1人の男が島を救った物語  
「タコヤキ島のメロコタロウ」上演

**パネルディスカッション** NPO 企業 行政  
住民  
「地域の困りごとをみんなで解決する仕組みをつくる!」  
パネリスト 様々な地域の担い手が参加  
・野津 穰氏 (モルツェル株式会社代表取締役)  
・岸 幹人氏 (出雲市総合ボランティアセンター運営委員会運営委員長)  
・小倉 加代子氏 (認定NPO法人自然再生センター事務局長)  
・田城 孝人氏 (浜田市三隅支所自治振興課)  
コメンテーター 堀尾 正明氏  
コーディネーター 毎熊 浩一氏 (新しい公共島根県運営委員会運営委員長)



## 目次 CONTENTS

- 02 はじめに
- 04 各種取り組みの紹介  
  - <課題解決へのチャレンジ事例>
  - チャレンジNo.1 島の魅力を内外に伝え、得た観光振興策を模索
  - チャレンジNo.2 NPCの専門性を生かし、地域課題の解決を図る
  - チャレンジNo.3 「島基準」を作り、島まるごとで事業展開
  - チャレンジNo.4 「居場所」を確保、生きがい事業に取り組む
  - チャレンジNo.5 「高齢者も若者も、住みやすい街」の実現願う
  - チャレンジNo.6 ダム湖の魅力のアピール、地域活性化を目指す
  - チャレンジNo.7 「頼める見える支援」合言葉に、現地で、地元で活動
  - チャレンジNo.8 「防災」キーワードに、遠隔地から支援の輪
  - チャレンジNo.9 新設の図書館を核に、特色ある街づくりへ主体的に参画
  - チャレンジNo.10 「住んで良かった」と言える街にしたい
  - チャレンジNo.11 地域の将来見据え、行政と住民の「つなぎ役」担う
  - チャレンジNo.12 「森を元気に」を合言葉に、将来を見据えた活動を展開
  - チャレンジNo.13 NPOを縁の下で支え、日常活動を後押し
  - チャレンジNo.14 県民いきいき活動への参加を促進し、県民みんなで「住みやすく活力のある島根」を実現
- 32 新しい公共支援事業の概要
- 34 取組の成果と今後の方針
- 36 運営委員からのメッセージ
- 42 資料編  
  - ①事業の成果と課題
    - ・モデル事業
    - ・ネットワーク事業
    - ・基盤整備事業
  - ②運営委員会による評価
  - ③島根県県民いきいき活動促進基本方針(抜粋) など
- 59 編集後記



## はじめに

### 「いきいきレポート」 “つながり”“絆”で支え合う地域づくり ～地域課題解決のヒントを探る～

地域課題が多様化する中で、県民や企業、NPO、行政が協働し、課題解決のしくみをつくっていくことが重要となっています。

島根県では、平成23、24年度の2年間にわたり島根県のしい公共支援事業として、地域の担い手支援や、課題解決に取り組むプロジェクトへの支援を行ってきました。

この「いきいきレポート」は、2年間の取り組みの内容、果（成功したことだけでなく失敗したことを含めたもの）を紹介しています。

私たちのふるさと、島根が抱える様々な地域課題をどう決していくか、NPO、ボランティア団体、コミュニティ組織企業、行政などが、何をすべきなのか、この機会に考えてみましょう。

